

小金井市児童発達支援センター きらり
業務評価報告書



小金井市児童発達支援センター運営協議会 編
平成27年5月19日

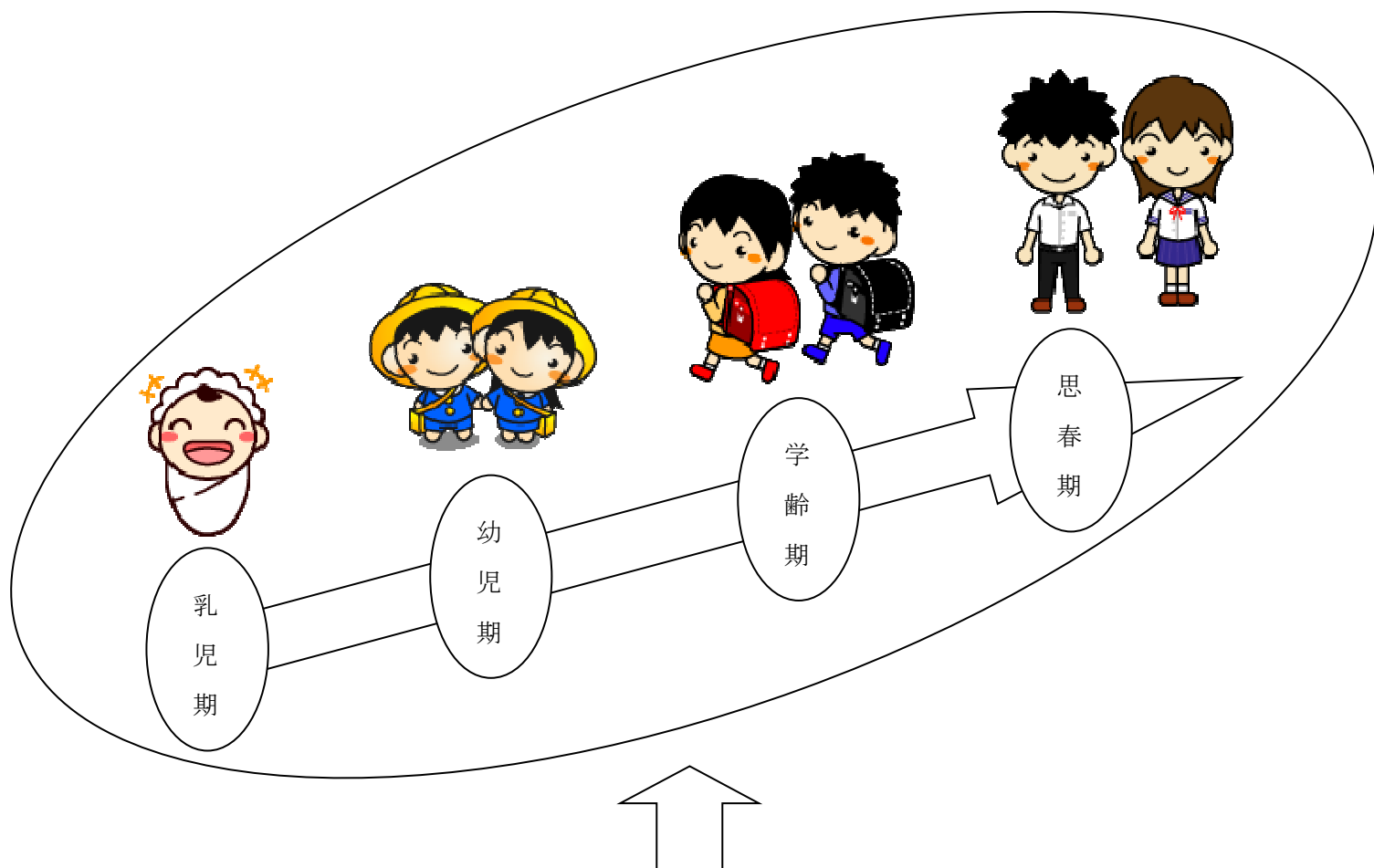
内容

1	目的	1
2	運営協議会の経過	2
3	評価する事業及び内容	5
(1)	「きらり」で実施している事業	5
(2)	評価内容	6
4	協議会委員の評価結果	6
(1)	児童発達支援事業（ぴのきお） 評価者数4人	7
(2)	放課後等デイサービス事業 評価者数3人	9
(3)	外来訓練事業 評価者数2人	10
(4)	親子通園事業 評価者数4人	12
5	利用者アンケートの結果	14
6	要望・課題の検討	21
(1)	短期目標	21
(2)	中期目標	21
(3)	長期目標	21
7	総括	22
参考資料		23
小金井市児童発達支援センター運営協議会規則		24
小金井市児童発達支援センター運営協議会委員名簿		26



1 目的

平成25年10月1日開設した小金井市児童発達支援センター「きらり」（以下「きらり」という。）の運営について、その運営内容について議論・確認をするため、児童発達支援センター運営協議会（以下「協議会」という。）を設置し、「きらり」の利用者及び関係者の意見を反映して適正な管理及び運営を図られているか検証し、利用者へのサービスの向上を図ることを目的とする。



協議会では、「きらり」で行う支援方法等を検討しています。

2 運営協議会の経過

回数	開催日	議論内容
第1回	平成25年12月10日	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱状の交付 3 会長の互選について 4 副会長の互選について 5 児童発達支援センター運営協議会の概要 6 児童発達支援センター運営協議会の会議録について 7 児童発達支援センター「きらり」の運営状況について 8 各事業の名称について 9 次回の開催日及び内容について 10 閉会
第2回	平成26年 2月18日	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 小金井市児童発達支援センター「きらり」1月末までの実績報告 3 第1回の引き継ぎ案件 <ul style="list-style-type: none"> ・事業名に対する利用者アンケート結果 4 委員提案 <ul style="list-style-type: none"> ・事業に対する利用者アンケート結果 5 児童発達支援センター運営協議会の方針 6 次回の開催日及び内容について 7 閉会



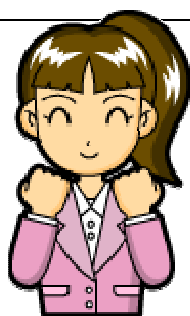
「きらり」では、家族に寄り添った相談をし、その子にあった支援につなげていました！

回数	開催日	議論内容
第3回	平成26年 5月20日	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 小金井市児童発達支援センター「きらり」4月末までの実績報告 3 第2回の引き継ぎ案件 <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業の状況 ・放課後等デイサービス事業の状況 ・児童発達支援事業（ぴのきお）の状況 4 平成26年度の児童発達支援センター <ul style="list-style-type: none"> ・予算 ・変更点 ・予定 5 委員発議の討論テーマ 6 次回の開催日及び内容について 7 閉会
第4回	平成26年 8月19日	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 小金井市児童発達支援センター「きらり」7月末までの実績報告 3 第2回の引き継ぎ案件 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援事業の状況 ・外来訓練事業の状況 ・親子通園事業の状況 4 アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関職員向けアンケート ・利用者向けアンケート 5 委員発議の討論テーマ 6 次回の開催日及び内容について 7 閉会



子どもだけでなく、保護者も一緒に楽しんでいました。

回数	開催日	議論内容
第5回	平成26年11月18日	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 小金井市児童発達支援センター「きらり」10月末までの実績報告 3 第2回の引き継ぎ案件 <ul style="list-style-type: none"> ・巡回相談事業の検討状況 ・一時預かり事業の検討状況 ・その他事業の検討状況 4 アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・利用者向けアンケート ・関係機関アンケート結果報告 5 事務局からの提案 <ul style="list-style-type: none"> ・委託形態の変更 ・業務評価 ・入園条件 6 委員発議の討論テーマ 7 次回の開催日及び内容について 8 閉会
第6回	平成27年 2月17日	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 小金井市児童発達支援センター「きらり」1月末までの実績報告 3 アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関アンケート結果報告（各施設） ・利用者向けアンケート結果報告 4 委員発議の討論テーマ 5 事業結果報告書（案） 6 次回の開催日及び内容について 7 閉会



アンケート結果でも、満足してもらえていたことが大変うれしかったです。

3 評価する事業及び内容

(1) 「きらり」で実施している事業

①相談支援事業



「きらり」を利用する際の入り口です。
保護者の希望、子ども状況を考えて、次の支援につなげます。

②児童発達支援事業



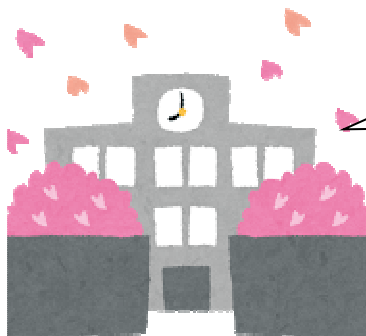
保護者と離れて、「きらり」で日常生活に必要な訓練をしています。
最初は泣く子どもも多いけど、たくさんの友達、おもしろい遊び、優しい先生がいるから安心です。

③放課後等デイサービス事業



小学校に在籍する子どもへの放課後の時間を使った療育をしています。
みんなで楽しく遊んだり、一緒にゲームをしたりして、1歩1歩大人になっていくお手伝いをしています。

④保育所等訪問支援事業



保護者の希望する施設に訪問し、施設での子どもの状況を確認して、支援につなげていきます。

⑤ 外来訓練事業



子どもに合わせて、専門の療育を行っています。
子どもが楽しんで取組めるように工夫しています。

⑥ 親子通園事業



0歳から2歳くらいまでの子どもと保護者と一緒に、遊びをとおして子どもの状況を観察します。

※評価する事業は②、③、⑤、⑥とする。

(2) 評価内容

- ① 職員は熱心に業務に取り組んでいるか？
- ② 子どもたちは楽しく事業を受けられているか？
- ③ 事業計画に沿った運営がされているか？
- ④ 清潔に保たれているか？
- ⑤ 事故の無いように配慮されているか？
- ⑥ 事業内容を十分理解しているか？
- ⑦ 質問に明確に答えられているか？
- ⑧ 働きやすい現場となっているか？
- ⑨ 児童だけでなく保護者等への配慮はされているか？
- ⑩ 総合評価

4 協議会委員の評価結果

以下の評価項目について、AからEの5段階で評価を行う。

- A：優れている
- B：やや優れている
- C：ふつう
- D：やや劣る
- E：劣る

(1) 児童発達支援事業（ぴのきお） 評価者数 4 人

評価項目	総合 評価	評価理由
① 職員は熱心に業務に取り組んでいるか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆さん熱心で感心しました。 ・ とても熱心に取り組んでいると思います。 ・ 一人ひとりが子どもによく気を配っている。 ・ 職員の方々の一生懸命さが大変伝わってきました。声のかけ方、声の高さなども適切であると思いますが、もう少しゆっくり話しかけてあげても良いと思います。
② 子どもたちは楽しく事業を受けられているか？	B+	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しそうでした。子どもによってはですが、集団活動もやりつつ大人との楽しい時間をもっと過ごしてもいいかもしれません。 ・ 子どもたちはプログラムをととても楽しくこなしていると思えます。 ・ 楽しい場面と今は少しがんばらせる場面など、その時々で違うと思います。しかし、緊張している様子はありませんでした。
③ 事業計画に沿った運営がされているか？	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に就学前のグループは、見慣れない者が指導場面に入ることに大変な影響のある子どもたちと見受けられました。そういう厳しい条件のなかでも、センターとしての役割をよく理解し、積極的に開いていく姿勢を持ち続けてください。 ・ 療育計画に基づき、多方面から発達を促すプログラムとあるので、それに沿ったプログラムをこれからも考えてほしい。 ・ 事業計画がはっきりわからないので何ともいえません。
④ 清潔に保たれているか？	B+	<ul style="list-style-type: none"> ・ とてもきれいでした。 ・ 洗面所、床などきれいに掃除されている。 ・ 工夫されていると思いました。

評価項目	総合評価	評価理由
⑤ 事故の無いように配慮されているか？	B ⁺	・よく気を付けている様子がうかがわれました。 ・引き戸など鍵が高いところにあり、子どもが勝手に出て行くことを防いでいる。
⑥ 事業内容を十分理解しているか？	B ⁺	※一部ヒアリング未実施
⑦ 質問に明確に答えられているか？	A	※一部ヒアリング未実施
⑧ 働きやすい現場となっているか？	A	※一部ヒアリング未実施
⑨ 児童だけでなく保護者等への配慮はされているか？	A	※一部ヒアリング未実施
⑩ 総合評価	B ⁺	・まだ始まったばかりなので、あまり余裕なく過ごしている気がします。これからの期待します。

指摘事項：

- ・就学前からこのような素晴らしい働きかけが行われていることに、驚きました。ただし、これはすべての事業に言えることですが、素晴らしい活動場所としての役割に留まらず、センターとしての相談・連携・理解啓発に向けた内部連携・外部連携の充実に職員一丸となって意識を高め、その実現に努めていただければさらに素晴らしくなるのではないかと考えます。
- ・1日のプログラムの中で集団作業があるが、全てを一緒に子どもが行動するには無理があると思います。その子どもに合ったプログラムを考えても良いのではないかと考えます。

(2) 放課後等デイサービス事業 評価者数3人

評価項目	総合評価	評価理由
① 職員は熱心に業務に取り組んでいるか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性の高いスタッフに見ていただけることは、とても羨ましい事だと思いました。 ・一人ひとりにしっかりと目を向けている。笑顔が多い。 ・一人ひとりに細かく指導している。
② 子どもたちは楽しく事業を受けられているか？	B+	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しそうでした。 ・一人ひとりにしっかりと目を向けている。笑顔が多い。 ・一人ひとりに細かく指導している。
③ 事業計画に沿った運営がされているか？	A	<p>※一部未評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後の時間で、このような自立に向けた働きかけが行われていることに感動しました。
④ 清潔に保たれているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいでした。ちょうど汚物の処理も見せてもらいました。的確でした。 ・しっかり消毒、清掃をしている。
⑤ 事故の無いように配慮されているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・良く配慮していますが、廊下の暖房機は安全ですか？ ・大勢の目が行き届いている。
⑥ 事業内容を十分理解しているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・よく理解をしてされているようで、丁寧に説明をしていただきました。個別の課題も素晴らしかったです。
⑦ 質問に明確に答えられているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・明確でした。
⑧ 働きやすい現場となっているか？	B+	<ul style="list-style-type: none"> ・発言されていたトイレの使いやすさは、今後考えていく必要があると思います。 ・常勤と非常勤との連絡体制を進めていく

評価項目	総合評価	評価理由
⑨ 児童だけでなく保護者等への配慮はされているか？	A	・連絡ノートなどの利用で工夫をされていました。
⑩ 総合評価	A	

指摘事項：

- ・放課後の時間にこのような素晴らしい活動が保証されることは、本人にとってこの上なく貴重な時間だと思います。特に個別の時間は、社会的なトラブル回避のために、スキル習得のニーズが、中学生以上の方たちでもたくさんあるのではないかと思います。

(3) 外来訓練事業 評価者数 2 人

評価項目	総合評価	評価理由
① 職員は熱心に業務に取り組んでいるか？	B ⁺	・子どもへの声かけが多かった。 ・子どもの興味あるところに重点を置いて関わっている様子が見られた。 ・子どもたちが楽しそうにしていた。
② 子どもたちは楽しく事業を受けられているか？	B ⁺	・笑顔が多かった。 ・子どもの興味あるところに重点を置いて関わっている様子が見られた。 ・子どもたちが楽しそうにしていた。
③ 事業計画に沿った運営がされているか？	B ⁺	
④ 清潔に保たれているか？	B ⁺	・室内で物が整理されている。

評価項目	総合評価	評価理由
⑤ 事故の無いように配慮されているか？	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボールプールの下敷きが古くめくれており、足を引っ掛けそうだった。 ・ 遊具や道具が配慮されているものを選んでいるため。
⑥ 事業内容を十分理解しているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 半年ごとに見直しをしてほしい。
⑦ 質問に明確に答えられているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明確に的確に「なるほど」と思える応えでした。
⑧ 働きやすい現場となっているか？	B ⁺	
⑨ 児童だけでなく保護者等への配慮はされているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会話が多くもたれていた。 ・ 積極的に声かけしている様子が見られたため。訓練の意図の説明など
⑩ 総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもだけでなく、保護者とのコミュニケーションが取れており、一緒に考える関係ができていた。 ・ 部屋の数のかぎりはあるが、設備、職員ともに専門的で対応できている事業だと思います。

(4) 親子通園事業 評価者数 4 人

評価項目	総合 評価	評価理由
① 職員は熱心に業務に取り組んでいるか？	A ⁻	<ul style="list-style-type: none"> ・とても良い印象を持ちました。 ・保護者に丁寧に声かけされていたと思う。 ・主導となられる先生と補助となられる先生が熱心に取り組まれていた。
② 子どもたちは楽しく事業を受けられているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しそうでしたね。 ・集中して活動し、先生の話や指示もよく聞けていた。 ・ひきつけ方がとても上手く、子どもたちも落ち着いて過ごすことができていた。
③ 事業計画に沿った運営がされているか？	A ⁻	<ul style="list-style-type: none"> ・お話と活動の様子から、行われていると思います。 ・わからないため。
④ 清潔に保たれているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・とてもきれいです。 ・新しい建物ということもあって、あまり無駄なものもなく、清潔と感じた。
⑤ 事故の無いように配慮されているか？	B ⁺	<ul style="list-style-type: none"> ・活動部屋のロッカーの角が気になりました。ちょうど子供の顔の辺りになるので、何か柔らかいもの・丸い物を当てておくとよいと思いました。 ・余計な物がない。 ・兄弟児が来られた場合等、運得王をする場面でよく配慮がなされていた。
⑥ 事業内容を十分理解しているか？	A ⁻	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的なスタッフで運営されている様子が、ヒアリングからもうかがわれました。 ・理解されていました。

評価項目	総合評価	評価理由
⑦ 質問に明確に答えられているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・明確でした。 ・とてもよく理解されていました。
⑧ 働きやすい現場となっているか？	B ⁺	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃや教材・教具も少しずつ揃えていってください。 ・常勤の先生の療育経験が浅いため、非常勤の先生が中心となって指導しているので、仕事と待遇のバランスがとれているのか疑問。
⑨ 児童だけでなく保護者等への配慮はされているか？	A	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席しがちな保護者のことも、よく配慮されていました。 ・保護者との会話を大切にしている。 ・プライベートな話の場があれば良いと話されていて配慮されていると感じました。
⑩ 総合評価	A	

指摘事項

- ・ 2人の担当者であるが、ベテラン職員（非常勤）と新人職員（常勤）の力量の格差が顕著であり、気になるところである。
- ・ 就学前からこのような素晴らしい取り組みが行われていることに、驚きました。適切な親子関係の構築に重要な事業だと思います。一点だけ、子どもたちのエレベーター利用の安全配慮（ルール）はどうされていますか？
- ・ 一緒に来ているきょうだい児にも適度に配慮していて良いと思う。
- ・ 支援をするお子様が一人ひとり違う中、子どもたちが集中できる教材や手順をよく踏んでいると思いました。
- ・ 隔週の実施ということで、親子と関係を築くのに時間がかかる。

5 利用者アンケートの結果

Q1：ご利用の事業はなんでしょう？（一つお選びください）

	回答数	配布数	回収率
1 相談支援事業	0枚		
2 保育所等訪問支援事業	0枚	1枚	0.0%
3 放課後等デイサービス事業	23枚	50枚	46.0%
4 児童発達支援事業	12枚	20枚	60.0%
5 外来訓練事業	14枚	64枚	21.9%
6 親子通園事業	3枚	21枚	14.3%
合計	52枚	156枚	33.3%

Q2：提供しているサービス内容についてどう感じていますでしょうか？

	回答数	割合
大変満足である	26人	50.0%
満足である	22人	42.3%
どちらともいえない	3人	5.8%
不満である	0人	0.0%
大変不満である	0人	0.0%
未回答	1人	1.9%
合計	52人	100.0%

〈大変満足である〉

- ・家庭ではできない活動ができる。（山登り、キャンプなど）
- ・訓練の回数が変わった。
- ・先生・職員の対応が良い。×4
- ・指導が良い。×2
- ・子どもの変化・成長。×5
- ・楽しく通えている。×4
- ・弱いところはトレーニングしてくれる。
- ・学校からもほめられた。
- ・本人に自信がついてきた。
- ・今まで療育したくてもできなかった。
- ・安心して預けられる。×3
- ・子どもと先生の信頼関係。
- ・マンツーマンでしっかり見てくれる。
- ・子どもだけでなく、母も育っている。
- ・親の心のよりどころ。

〈満足である〉

- ・希望のグループに入れた。
- ・指導が継続して受けられる。
- ・しっかりカリキュラムが組まれている。
- ・子どもの成長・変化×4
- ・季節ごとのイベントが楽しみ。
- ・子どもの発達に沿った療育が受けられる×2
- ・悩んだ時の相談・アドバイス。×3
- ・園との連携も積極的にしてもらえる。
- ・親子共に助かっている。
- ・毎日通うことで落ち着いた生活が送れている。
- ・現時点では、精一杯やっている。
- ・個別訓練は担当する先生の力量差がある。
- ・毎年、先生・スタッフが代わってしまう。

〈どちらともいえない〉

- ・子どもの自主性に任せるあまり、促しが弱い。
- ・用意された課題に取り組めないまま終わってしまうことがある。

Q3：運営事業者にお聞きします。市が委託をしています運営事業者についてどのように考えていますか？

	回答数	割合
満足である	31人	59.6%
やや満足である	6人	11.5%
どちらともいえない	4人	7.7%
やや不満である	0人	0.0%
不満である	0人	0.0%
未回答	11人	21.2%
合計	52人	100.0%

〈満足である〉

- ・以前のピノキオに比べて、新しいことをたくさんしてくれる。
- ・委託当初は不安を感じていた。
- ・充実した療育を受けられる×3
- ・ノウハウや取組みの工夫、スピードに驚かされている。×2
- ・本人にあった対応をしてくれる。
- ・別のサービスをすでに利用しているため、安心できる。

- ・要望を聞いてすぐに対応してくれる。×2
- ・先生やスタッフの対応が良い。×2
- ・知識が豊富で安心して相談できる。×3
- ・ずっと雲柱社にやって行ってほしい。
- ・初期のころより先生方のチームワークも良くなり、安心している。
- ・職員の入れ替わりが無くなり、落ち着いてきた感じがする。
- ・長い歴史と実績のある事業者で安心して預けられる。
- ・小金井市に他に委託できる事業者がないのがどうかと思う。

〈やや満足である〉

- ・今のところ問題は感じていない。

〈どちらともいえない〉

- ・料金や送迎がないことに不満がある。

〈未回答〉

- ・よくわからない。

Q4：現在利用している事業に実施してほしい療育内容、サービス等がありますか？

- ・感染症の流行中は保育園との交流を控える。
- ・我が子の作品がどれか分かるよう名前を付ける。
- ・希望の個別訓練を受けたい。×2
- ・常勤の先生に継続的に見てほしい。
- ・給食の改善。
- ・延長保育。×2
- ・連絡帳の紙がひとつのファイルに一年分収まらないので、両面印刷にして一枚に二日分書けるようにしてほしい。
- ・2時間預かり
- ・緊急時の一時保育。×2
- ・療育時間内に個別の時間を増やしてほしい。
- ・有料でいいので、幼稚園のように体操教室や音楽教室などを開いてほしい。
- ・モンテッソーリ教育なども興味あり。
- ・利用者数の拡充。×2

- ・定期的にどこまでできるようになったかチェック（最初に行ったテスト）を行うとわかりやすいと思う。
- ・現在、訓練は1つ（ST,OT）しか選べないので、希望する訓練を受けられるようにしてほしい。
- ・中学生、高校生に対する支援。（18歳まで通えるように。相談以外のサービスも利用できるように。）×3
- ・訓練の様子を見たい。×3
- ・有料でも良いので、グループ外来でも個別訓練（OT・ST）を受けたい。×2
- ・通園が年齢順のクラスわけであることによって、年度途中で空きが出ても年齢が合わなければ入園できないということが無いようにしてほしい。クラスの人数が均等でなくても職員配置で何とかするか、最初から異年齢混合クラスにするなどの対応をしてほしい。
- ・イベントを増やしてほしい。（登山・お泊り・自分たちで料理をして、食事をするなどのイベントを年1回ではなく、年に数回。）
- ・利用料の支払いを窓口でできるようにしてほしい。×3
- ・子どもを連れてきたときの待合室。
- ・中学生になっても友達と遊べる場所の提供。
- ・巡回相談
- ・子どもが自発的に話す環境。

〈中学生 等への支援〉

- ・放課後等デイサービス事業の対象を18歳まで。
- ・中学以降の子どもに対する療育が受けられるようになると思春期の難しい時期を乗り越えやすくなるのではないか？と思う。
- ・中学生も療育できる場所を作ってほしい。×2

〈送迎車〉

- ・CoCoバスの停留所。
- ・送迎車の運行。×4
- ・通園バスはプロの方をお願いしたい。×2
- ・家の前をバス停にしている利用者がある中で、なぜうちはだめなのか。

〈説明会〉

- ・説明会・講習会をしてほしい×4

- ・欠席者のためにビデオや資料を用意してほしい。
- ・待機中でも参加できるようにしてほしい。
- ・一般向けの講習会の開催。

Q5：自由意見（ご自由に意見要望等をご記入ください。）

〈サービス・その他〉

- ・先生の名前と顔がなかなか一致しないので、「きらり」の入り口にある先生の写真と名前の表をカラーコピーして配ってほしい。
- ・課の担当者が1人なので、ある程度問合せに応じることの出来る人がいた方が良い。（問合せなどのときに担当者が不在だと。分からないため。）
- ・「きらり」をもっと周知させるために、お祭りなどのイベントを行ったりしてはどうか。
- ・医療機関と連携し、紹介状を出してほしい。
- ・通級の集団療育がきちんと受けられなくなる可能性があるようなので、小集団での療育の充実が継続してなされるようにお願いします。
- ・個別の時の様子は、ノートを見るとわかるのですが、他のお子さんとのやりとりで気になることがあったときなどは、そういった点もノートに記入してほしい。
- ・通園の内容で個別訓練とは別のクラスで、1人ずつ卓上でやる内容や室内遊び（サーキットなど）は専門の知識をもった方が決めているのですか？
- ・色々な相談を同じように全ての先生にできるようになると良い。（この内容だとこの先生がいいな、などと少し思ってしまうので。）
- ・クラス編成は必ずしも年齢順でなくても良い。
- ・転園の希望もあると思うが、市内の幼稚園だけでなく近隣市の幼稚園や保育園の情報も提供してほしい。小金井市の園の情報は持っているとの事ですが、どのような情報でしょうか？単に「ここは募集している」「受け入れがある」という情報だけではなく、その園の特色や今まで障がいのある子をどのようにうけいれてきたかなどの情報がほしい。
- ・保育所等訪問支援事業、巡回相談は、センターと保育園、幼稚園、学校等での意思疎通が難しいという問題点があると伺った。訪問という形式で園サイドから快諾、理解を得ることだけではなく、センター側から教育関係者側に向けてセミナー等を開催してみてもどうか。園によっては理解を深めたいと考えている所もある。相互連携の一層充実を図って欲しい。

- ・通園の先生方には地元ではない方もおられ、転園に際して今後相談を考えている方もいると思うので、地域関連施設についても理解を深めてほしい。
- ・市の職員も同様に外来に返ることが出来ない場合、他地域の療育機関等の情報提供を色々してほしい。
- ・「きらり」の訓練で必要に応じて、和式トイレのトレーニングをしてほしい。まだ、和式トイレを使用している場所が多い。
- ・通園を利用しているときは、療育と訓練と手厚い環境を受けることが出来るが、一歩外へ（卒転園）出て外来にしようと思ったら、引き続き支援を受けられるかどうか分からないという不安に悩みます。
- ・「ぴのきお」は歩ける子がほとんどで、どうしても少数派になってしまうのですが、その子、その子に合っているものを見極めて決めてくださっているのか。療育のプロの方がちゃんと決めてしているのか、時々不安になります。

〈時間・人数について〉

- ・利用できる曜日や時間にもう少し選択肢があれば良い。（幼稚園と重ならない時間。特に夕方など。）
- ・希望者数が多く、サービスを受けられない人がいる現状を改善してほしい。
- ・放課後等デイサービスを増やしてほしい。（せめて、「きらり」に通っている児童は入れるようにしてほしいです。）
- ・もっと通えるようにしてほしい。それくらい有意義な時間だと思っています。
- ・土曜日に外来の訓練を増やしてほしい。

〈建物について〉

- ・駐車場、デイの入り口にテントや屋根をつけてほしい。×2
- ・東小金井は遠いです。
- ・利用している保護者同士の交流の場・時間を設けてほしい。×2
- ・個室のトイレを増やしてほしい。（便座除菌クリーナーなども）
- ・トイレに鏡をつけてほしい。

〈料金・支払い方法について〉

- ・利用料の支払いが指定された金融機関のみなのが不便。
- ・「きらり」窓口での支払いや、コンビニでの支払いができるとありがたい。
- ・キャンセル料がいつでも100%なのは厳しいです。1週間前までなら50%返金などできるようにしていただきたい。

〈その他〉

- ・以前は、一部の方だけの施設だった。小学生もピノキオの卒園生だけが使用でき、お役所的だった。賀川学園の運営になって本当に良かった。
- ・私たちは、今年から初めて「きらり」の通園に通わせてもらえるようになり、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。本人がほとんど休むことなく、毎日通うことができたのも、ひとえに、温かい先生方がいろいろな楽しい行事を企画し、やってくださり、ご指導してくださったおかげです。今までと同じような感じで来年も過ごすことができたらいいいので、療育、サービス等、今後ともよろしくお願ひします。
- ・楽しく通わせていただき、ありがとうございます。よい施設が近くにあり、とても助かりました。
- ・いつも丁寧に指導していただけるので、満足しています。
- ・子どもがとてもリラックスして先生方に甘えているのを見ると、ありがたいなあいつも感謝しています。本来は、全てのこどもが、そのように自分を受け入れてもらえる経験が大切だと思うのですが、〇〇があるおかげで!? 「きらり」のようなところに通うことができ、逆にラッキーなのでは思うことさえできるようになりました。ありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。
- ・通い始めて1年が経ち、「きらり」のありがたみを毎週実感しています。小学生になると、OT、PT、ST と受ける機会がぐっと少なくなり、日々不安でした。毎週通うことの意味はとても大きく、母子共に成長できていると実感できます。重度知的障がいの子どもの成長は、小学生になりさらにゆるやかなものとなり、親の不安は消しようがありません。このまま、ずっと子どものままで身体だけが大きくなってしまっているのでは、と心配になることが多い中、専門の先生に指導していただき、着実に少しずつではあっても、成果を上げることができるのを、身を持って感じております。色々と行動に問題がありますが、先生方のご指導で改善しつつあり、子どもにとっても生活しやすくなったようです。数々の提案やこちらの相談に対しても、専門知識を踏まえたご指導は本当にありがたいです。これからもよろしくお願ひします。いつもありがとうございます。
- ・支援学校に入学し、全て受身で失敗したと思った。他市や保育園や賀川の話聞き後悔した。

6 要望・課題の検討

(1) 短期目標

検討項目	内 容
サービスの向上	<ul style="list-style-type: none">・ 支払方法の多様化・ 説明会、講演会等による情報発信・ 訓練内容の充実・ 待機者への支援方法
施設内容の充実	<ul style="list-style-type: none">・ 必要な設備等の導入

(2) 中期目標

検討項目	内 容
施設の利用状況の見直し	<ul style="list-style-type: none">・ 利用状況の見直し・ 稼働率の向上
サービスの多様化	<ul style="list-style-type: none">・ 保護者同士の交流・ 送迎方法の見直し

(3) 長期目標

検討項目	内 容
事業の拡大	<ul style="list-style-type: none">・ 利用者数の拡大・ 既存事業の拡大
新規事業の導入	<ul style="list-style-type: none">・ 未実施事業の実施・ 新たな療育方法の導入・ きょうだい等に対する支援
施設内容の見直し	<ul style="list-style-type: none">・ 新規事業の導入、既存事業の拡大に合わせた見直し

7 総括

平成25年10月1日開設した「きらり」について、その運営内容について議論・確認をするために本協議会が発足して、2年目を迎えることとなり、2年間議論してきた内容を含め総括として報告をする。

まず、第1回では、市の今まで考えてきた計画や経過について確認し、第2回以降の協議会で「きらり」の利用状況や実施事業について確認し、第4回の協議会で実施事業について実施内容などを説明してもらうことができた。

また、第5回の協議会では、未実施事業の検討状況について報告をもらい、今後の予定について議論を行ってきた。また、その会の中で、市から委託となつてからの業務報告を受け、平成26年度の評価を協議会で行うこととした。それを受け、平成27年1月に協議会委員による委員の評価を行ってきたところである。

また、利用者向けのアンケートにもあるとおり、現状の事業だけでなく、新規での事業の実施希望もある。さらに、3年目となることで、市民への周知も進み、利用希望者も増えてきている状況にあり、新たな課題として待機者への支援というものも加わり、対応方法について早急に検討をしていく必要があると考えている。

以上のことを踏まえ、本報告書にまとめている各委員の評価、現場の状況、利用者へのアンケート結果から見た「きらり」の総合評価は「A」と判断しているが、引き続き市民からの要望への対応や新たな課題への迅速な対応をお願いすることとして、総括としてまとめることとする。

參考資料

小金井市児童発達支援センター運営協議会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、小金井市児童発達支援センター条例（平成25年条例第19号）第13条の規定に基づき、小金井市児童発達支援センター（以下「センター」という。）の利用者及び関係者の意見を反映して適正な管理及び運営を図るため設置する小金井市児童発達支援センター運営協議会（以下「協議会」という。）に関して、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を所掌し課題解決等に向けた方策の提案並びに実施事業の執行状況の検証及び評価（以下この条において「提案等」という。）を行う。

- (1) センターの運営に関すること。
- (2) センターの管理に関すること。
- (3) センターの事業執行に関すること。
- (4) その他センターの事業に関すること。

2 協議会は、提案等の結果を速やかに市長に報告するものとする。

(組織)

第3条 協議会は、委員12人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) センター利用者の保護者 3人以内
- (2) 市内関係団体代表 4人以内
- (3) 学識経験者 2人以内
- (4) 関係行政機関の職員 3人以内

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に、会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会は、会長が招集する。

2 協議会は、委員の2分の1以上の者の出席がなければ、会議を開催することができない。

3 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(意見の聴取)

第7条 協議会は、必要に応じて委員以外の者に対して出席を求め、意見を聴くことができる。

(公開)

第8条 協議会は、公開とする。ただし、公開することが協議会の公正な運営に支障があると認められるときは、出席委員の過半数の議決により、非公開とすることができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、福祉保健部自立生活支援課において処理する。

(委任)

第10条 この規則の施行に関して必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

この規則は、平成25年10月1日から施行する。

小金井市児童発達支援センター運営協議会委員名簿

氏名	選出区分
大山 文子	市民公募
鴨下 優子	
中村 真智子	
神永 真帆	市内関係団体
渡邊 孝之	
長岡 好	
林 真紀子 (平成26年3月31日まで)	
宮崎 笑美子 (平成26年4月1日から)	
坂口 昇平	学識経験者
高橋 智	
黒田 昭二	関係行政機関
佐藤 千づる (平成26年3月31日まで)	
笠井 綾子 (平成26年4月1日から)	
花岡 好枝	

※敬称略